

附属中学保護者会 & 懇談会を開催

梅雨の中休みで、よく晴れ日差しが強く感じられた6月14日(土)。
午後2時より、附属中学校の保護者会と後援会主催の懇談会が開催されました。

■中学1年 保護者会・懇談会

於 会議室/各クラス

保護者会・懇談会には、110名の保護者が参加しました。

大井校長先生からは、今年の1年生は給食を残さないなど活力があり「両国生として成長していく期待がある」とのお話をいただきました。

続いて、鈴木先生より7月に予定されている林間学校の目的や内容についてスライドを使った説明があり、保護者の方々からも、多くの質問がありました。

最後に、学年主任の黒崎先生からは、学年概況や生徒たちの様子についてお話がありました。また、中間考査の傾向などの説明もあり、中学1年で「勉強のスタイルをきちんとつくる」ことの重要性をお話いただきました。



大井校長先生のお話

全体保護者会の後、クラスごとに懇談会が行われました。



1組担任
小林先生

担任の小林先生が出張により、ご不在であったため、副担任の工藤先生から、生徒達の積極性が向上している点や相手の立場で考える指導を行っているとの説明がありました。その後、遠足等の様子をスライドで紹介いただきながら情報交換し、親睦を深めることができました。

鈴木先生からは、最近の学校生活や、遠足、運動会の練習の様子等をお話いただきました。2組の特徴は団結力が高く行動力があり、好きなことへの集中力がすごいとのことでした。その後、家庭学習において計画性や段取力が大切であることや、生活改善についてのお話があり、有意義な会となりました。



2組担任
鈴木先生



3組担任
黒崎先生

黒崎先生からは、毎日コンスタントに勉強する習慣を身につけさせていき、次に内容を高めていく指導をしていくとのお話がありました。その後、班ごとに保護者同士の情報交換と懇談を行い、副担任の中西先生も加わり、クラスや生徒の様子もお話いただき、楽しく有意義な時間となりました。

保護者会・懇談会には、102名の保護者が参加しました。

はじめに、本校OBであり教育実習中の太田先生よりお話があり「2年生は発言が多く生徒の皆に助けられている」とのことでした。また、自身の受験体験から生活にリズムができる『朝型学習』を薦めていただきました。

大井校長先生からは、体育祭の両中ソーランでは「さすがは中学2年生」というお褒めの言葉をいただきました。一方で中だるみしがちな時期でもあるので、先生方でしっかりと指導していきたいとの心強いメッセージをいただきました。



大井校長先生のお話



「イングリッシュキャンプの説明」黒澤先生

黒澤先生より、スライドを交えてイングリッシュキャンプの説明をしていただきました。実施場所の『ブリティッシュヒルズ』は一步その中に入ればそこはもう中世英国、そんな素敵な環境での三日間。午前中のレッスン、テーブルマナー講習会、お土産購入、パブでのジュースオーダーなどすべて英語。2年生の英語力は相当鍛えられそうです。また、英語の丹伊田先生からは”practice makes perfect, preparation makes perfect”の言葉と共に家庭学習の大切さを、数学の来栖先生からは平均点が上がってきたこと、国語の杉本先生からはモチベーション3.0について、学年主任の武田先生からは夏休みの宿題についての説明をしていただきました。

全体保護者会の後、クラスごとに懇談会が行われました。



保護者のみなんで子育てハッピークイズに取り組みました。武田先生から模範解答と共に、高校生にも男女ペアで夫婦になったつもりでやらせてみたことを紹介していただきました。その後、保護者同士で歓談、武田先生には廊下で待機していただき、希望する保護者からの個別相談に応じていただきました。

「明るく素直な2組」とクラスカラーのお話で始まりました。学習面では各教科の先生から発言が多く授業が進めやすいと聞いていることや、体育祭では競技を研究し皆で努力したこと、1年生に競技のコツを伝えた思いやりの心など、クラスの良い点、また直すべき点も伺いました。その後、先生と懇談し有意義な会となりました。



杉本先生からは、2年生になってからのクラスの様子や、学力についてのお話をいただきました。また、後日子どもたちにもやってもらう予定の「ヒーローインタビュー」を、副担任の黒澤先生と実演して下さいました。その後は班ごとにわかれ、先生方と一緒に和気あいあいと親睦を深めました。

保護者会・懇談会には、119名の保護者が参加しました。

保護者会では、大井校長先生のご挨拶の後、中学進路指導部の布村先生より、卒業生の成績や学習状況などスライドを交え『両国高等学校の教育課程概要説明』がありました。今、中学3年生に意識してほしいのは、以下の3点だということでした。

- (1) 家庭学習時間の確保
- (2) 将来の進路を見据え卒業研究に取り組む
- (3) 部活、行事等に積極的に参加し相手を思いやれる心を育む



「パスポート確認は必須」
旅行会社担当



「虫歯治療は旅行前に」
直井先生



「日本の中学生を意識して
行動するように」杉本先生



旅行に同行する副担任の
先生方も真剣



海外研修にも同行される
大井校長先生



「高1で切替われるかが
ポイント」布村先生

また、『海外研修準備情報』については、旅行会社の担当の方による集合解散場所など注意事項の説明に続き、養護教諭の直井先生より健康管理のお話がありました。そして、杉本先生からの旅行の服装や持ち物など具体的な話になると、日程が間近に迫ったのを実感したのか会場内は少し緊張した雰囲気になりました。

今回は、進路指導、海外研修旅行など、内容盛り沢山でしたが、現況だけでなく今後の話なので、どの保護者も熱心に聞いていました。



保護者会の様子

全体保護者会の後、クラスごとに懇談会が行われました。



1組担任
杉本先生

懇談会では、あと1ヶ月余り先に迫った海外研修旅行の話題でもちきりでした。杉本先生にも、旅行に関する質問が集まり、丁寧に回答していただきました。また、「旅行の件に加えて、高校進学に向けての話も、各家庭で話題にして下さい。」というお話をいただきました。

渡邊先生からはクラスの近況として「体育祭には練習から本気で取り組み、当日も大いに盛り上がりました。特に全員リレーではクラスの絆が深まったと感じました。」とのお話をいただきました。また、海外研修についての保護者からの質問にも回答していただきました。



2組担任
渡邊先生



3組担任
佐田山先生

佐田山先生からは、先日の体育祭について、練習の成果が思うように出せず、3組としては不完全燃焼でした。しかし、後の生徒の作文には「楽しかった」という言葉が多数あったとのお話がありました。また、昨年の米国現地視察における体験談を交えた海外研修のお話もしていただき、よい情報交換の場となりました。